

特別講義の始めに1、自己紹介 :

- ・斎藤 正 さいとう ただし Saito Tadashi 62 歳
- ・ 30 数年 会社勤務 :
 - － 日本
 - － USA (美国)
 - － ペナン (Penang 濱城 － マレーシア 馬來西亞)
 - － マニラ (Manila 馬尼拉 － フィリピン)
 - － 中国 (蘇州、広東省東莞、中山)
- ・現在 : 天津理工大学 国際工商学院 教師
 - － 担当 : 日本語閱讀、管理学概論、ビジネス日本語、論文作成指導
- ・私のモットー (方針) :
「 人生を楽しく みんなに感謝 あなたに感謝 」

1、特別講義内容の項目 :

- 1) 品質講演資料 : 資料 - 2
- 2) 会社人としてのあり方 : 資料 - 3
- 3) 課題 : 資料 - 4

2、私の教えの考え方 : アドバイス (助言)

- ・学生の為の講義、教育 : 大学卒業後、会社でも役に立つ内容
 - － 本日の資料を大事に保管し、会社入社後も読み、活用する。
- ・専門知識を教育 :
- ・自分で考え、自分で実行 : PDCA の確実な推進
Plan (計画)、Do (実施)、C (チェック、確認)、A (改善)
- ・自己を知り (自己認識 : 性格、長所や短所 等々)
他人を知り (他人の良い所を真似や活用、問題点を自分の事とし改善)
世間を知る (常識、慣習、種々情報 等を認識) :
 - －> 自分は如何にすべきか考え、PDCA で実行
- ・過去を知り (記録)、現在を認識し、将来を考える :
 - －> 自己の向上の為に、自分の将来の為に、人生を楽しむ為に！

人生を楽しもう！ 夢を持ち、その実現に努力しよう！

第 1 回 QCC 中国大会記念講演

こだわる事による品質管理、品質改善

2004 年 12 月 11 日

HED 副総経理 斎藤 正

＊ ビール缶の収集にこだわる

- 00 / 9 月 - 02 / 3 月 中国で飲んだビール 186 種類
収集したビール缶 128 種類
- 92 / 9 月 - 99 / 3 月 ペナンで収集したビール缶 240 種類
- 色々な方法を考え、収集に努力する
- 多くの友人や知人が、協力して集めてプレゼントしてくれる
- 楽しい！

リスト / 写真で紹介

＊ 歩く事にこだわる

- 歩いた記録 : 45 km、30 km、25 km、20 km、15 km、12 km 等々
- マレーシアのペナン : 30 度の暑さの中を、15 km、2 時間半で歩く
- 中国東莞市厚街 : 会社から珊瑚路のアパートまで、4 km を 40 分で歩いた
- 歩くと、自転車や車からでは気付かない事に気付く、興味がわく
- > それにチャレンジ
- 会社で現場を歩く : 色々な事に気付く —> 改善

＊ 他人の良い所を真似、利用する事にこだわる

- 改善するには、楽で、すぐ出来る
- これに、自分の考えやアイデアを加えると、もっと素晴らしい事が改善出来る

＊ 9 Give 1 Take 精神にこだわる

- 他人に色々な情報を与え、与え、与えよ —> 必ず、他人から情報が入って来る
- 情報の共有化は、自分から行うもの
- 入手情報を活用せよ、自分で考えるより楽、簡単、すぐ出来る

*** 記録をとる事にこだわる**

- 記録は、活用する為にある事を、再認識せよ
- 全てを、簡単に記録 ー> 継続的に、確実に出来る。
- 過去を知り (記録しかない)、現在を認識し (記録)、将来を考える (改善計画)

*** 文書で連絡、指示する事にこだわる**

- 指示間違い、聞き間違いが、皆無になる
- 確実にフォロー出来る
- 記録に残る

*** すぐやる、迅速な処置をする事にこだわる**

- 宝くじは、買わなければ当たらない
実行しなければ、改善出来ない
- 遅い行動は、意味がないか、効果が少ない
- やれば、一つの課題が完了し、次の別の事が出来る

*** きちんとしている事にこだわる**

- 標準化をし、確実に実行出来る
- 見た目もきれい、中身も立派
- 品質管理の基本

*** 友人を多く持つ事にこだわる**

- 色々な人達と付き合うと、色々な事を知る
- 多くの友人からの協力、サポートが得られる
- 会社も同じ、多くの関係者と密接に付き合う、協力し合う

*** 何事にも関心、興味、好奇心を持つ事にこだわる**

- 改善の第一歩は、感度で、関心、興味、好奇心
- その後、もっと楽しく、もっと良くしようとする
- 駄目元でトライ、チャレンジする

*** 無駄、意味のない、必要のない事をしない事にこだわる**

- 意味のないデータ、活用しないデータ
- 長い会議、結論の出さない会議
- 上司の指示や命令が必ずしも正しいとは限らない

- － これらは、労力、時間、金の無駄
- － 労力や時間を、効果ある品質管理や品質改善に使う

＊ **自分の標語を作成し、皆に共有する事にこだわる**

- － 標語は、言動の指針
- － 自分の標語を作成したら、自然とその様な言動になる
- － これを、皆に伝えて共有化したら、会社の活性化になる

＊ **時間厳守、約束厳守にこだわる**

- － これらは、全ての基本な事
- － 期限のない計画は無意味。期限厳守する様に推進、管理

＊ **「人生を、楽しく」にこだわる**

次、明日、将来の事を考える事にこだわる

- － 一度きりの人生ならば、楽しく生きよう
- － 楽しく生きる為には、色々考え、実行に移す
- － 常に、次、将来の事を考えたら、「人生は、楽しい」
会社や職場も同じ

＊ **まとめ :**

- － こだわる事は、**継続的行動と新しい言動**を作り出す
- － 品質管理、品質改善は簡単である。
上記の事項を、各人が今から実施すれば良い
- － **管理職は、自分のポリシーを持ち**、具体的に、迅速に行動実施する
- － 各人は、**こだわる項目**を持ち、こだわる行動に努力する

＊ **参考 :** 2005 年 9 月出版本 「祖父から初孫へのプレゼント」

- － 内容の一部 : 「こだわる事」は、人生を楽しくさせる
- ・気に入った事に、こだわる
- ・時刻や約束を、確実に守る事に、こだわる
- ・食べ物や飲み物は、ストレートで！
- ・ビール缶のコレクションに、こだわる
- ・歩く事に、こだわる
- ・物を大事にする事に、こだわる
- ・自分の名前を正しく呼んでもらう事や書いてもらう事に、こだわる
- ・自分を、他人に印象づける事に、こだわる

- ・娘の結婚式では、父親は涙を流さずに、笑顔で嫁がせる
- ・神や仏を信じない事に、こだわる
- ・皆に、特に女性にはやさしく
- ・家を建てる時に、こだわった事
- ・起きてしまった事に、くよくよとこだわるな、次にどうするかを考えよ

今日の講演は、時間の関係上、各項目の説明が不十分であったので、又、もっと多くの項目を話したい為に、別の時間を設けたいと思います。

本日は、御静聴どうもありがとうございました。

特別講義 - 3

06 / 11 / 18 斎藤 正

会社人としてのあり方

- 全ての始まりは、「あいさつ」から : あいさつは、自分からする。
 - ＊ 家族間で、会社で : おはよう (おはよう ございます)、行って来ます、行ってらっしゃい、
 気をつけて、ただいま、お帰りなさい、いただきます、御馳走様でした、おいしかった、お休みなさい、ありがとう、すみません、ごめんなさい、どういたしまして、失礼します、お先に 等々。
- 素直な気持で、礼儀や行儀正しく、明るく、皆に付き合う : 好感を持ってもらう、良い印象。
 - ＊ 素直 (正直、ありのまま)、礼儀 (敬意を表す作法)、行儀 (行い、立ち居振る舞い)
 - ＊ 多くの人に付き合う : 自分の周りの人や仲間ばかりと付き合っていると、視野が狭くなる。
- 信頼される、頼られる人間に : 何事にも、誠意 (真心) を持って、確実に、一生懸命にやる。
 - ＊ 約束厳守、時間厳守、期限厳守は、基本的で、重要な事。
- 話し方、言葉遣いには気をつけて : 特に、目上の人、上司、顧客、他人への敬悟の使い方

- **他人の良いところを真似、利用や活用せよ。逆に、他山の石も考えよ。**
 - ＊ 他山の石 ： 他人の誤った言行も、自分の行いの参考になる。

- **明日からやろうは、やらないことと同意語。今日からやろうではなく、今からやろうとすべき。**
 - ＊ やるのなら、その気になった今からやれば、それだけ効果も出る。明日になったら忘れるかも -- 。

- **仕事は会社で、家庭では家族と共に ： 会社生活と家庭生活を、区分する。**
仕事以外の趣味を持って、頭や体をリフレッシュする ：
 - ＊ よく働き、よく遊ぶ ： 子供は、「よく遊び、よく学べ」

- **多くの会社の経営理念には、「創造、挑戦、調和、信頼」等がある。会社人も同じである。**
 - ＊ 会社と同様に人間として、常に向上や発展し続けるには、これらの言葉を認識し、行動に移す。
 - ＊ 自己理念、自己方針、自己目標を作成し、その実行計画を立て、その実施に努力する。

- **全ての業務に、PDCAを迅速に確実に回転させる ： 業務の基本である。**
 - ＊ P(計画)、D(実施)、C(チェック、確認)、A(アクション、改善)。特にPの計画が重要。

- **定期的に、必要時、確実に「ほうれんそう(報連相)」 ： 報告、連絡、相談**
 - ＊ 会社での業務遂行上、上司と部下や関係者とのこのコミュニケーションが重要。催促されない事。

- **何事にも、興味、関心、好奇心を持ち、常にトライ、チャレンジする ： 基本的な考え方、行動力**
 - ＊ この心がけなくして、向上も改善も進歩もない。

- **現状を見直し、マンネリ化打破、現状打破の気持で、新しい事を考え、実行する ： 向上、改善**
 - ＊ 毎日、問題意識もなく、無難に過ごそうと考えていたら、思考力が衰えるばかりである。

- **決めた事、決められた事を、確実に迅速に実行する** : **会社生活での基本的事項の一つ**
 ＊ 特に、率先実行すれば、信頼を受ける。
- **強い感受性を持ち、何かを見つけ、感じ、気が付き、そして何か行動に移す** : **問題解決、改善**
 ＊ 全ての見た事、聞いた事、読んだ事等に、自分の考えを持つ為には、この感受性が大事である。
 ＊ 疑問を感じたら、そのままにせず、すぐ調査や確認の行動に移すこと。
- **3 度 : 感度、速度、精度** — **特に感度が重要、これが行動のスタートになるからである。**
 ＊ この「3 度」を頭の中に入れておき、日常の行動で示す事。
- **継続は、力なり** : **継続的な実施は、基本的な事である**
 ＊ 継続して行けば、必ず進歩もあり、実も結ぶ。途中で止める事は、それまでの事が無になる。
- **相手の話すことをよく聞き、理解する** : **理解は、同意ではない。皆、自分の考え方を持っている**
 ＊ 始めに、相手の話す事を理解した上で、それから同意したり、反論したり、自分の意見を言う。
- **情報を、どんどん提供する (9 Give、1 Take 精神)** : **情報の共有化で、皆が進歩**
 ＊ どんどん提供していたら、必ず他人からも情報が送られて来る。自分が先に実施するのが大事。
- **メールには、何でもいいから、必ずそれも出来るだけ早目に返信する事** : **常識、信頼**
 ＊ 相手への思いやり、感謝である。返信は、了解、ありがとう、自分の考え等を簡単に書く。
- **常に、General より Better、Better より Best、Best より Perfect にする事を考え、その実現に努力**
 ＊ これで良しと考えず、常に上や高いレベルへの達成にチャレンジし続ける事

が重要である。

- **他人の話や情報や報告を信じるが、自分の目や耳でも確認する事** :
 - ＊ 他人の言う事の鵜呑みだけでは駄目である。自分で確かめると、何か別の事もある事がある。
- **質問への回答は、先ず「 Yes か No 」を明確にし、それから説明や意見を簡潔明瞭にする** :
 - ＊ ダラダラと説明ばかりして、質問への回答が遅かったり、なかったりする人がある。回答を明確に
- **やらなければならない事や、判断や決裁すべき事は、後送りせず、即実行、即決断を** :
 - ＊ 実行力、判断力、決断力の遅さや無さは、関係者に迷惑をかけ、又、信頼を失う事になる。
- **計画には日程表を作成し、それを遵守する様に努力し、遅れる場合は、早めに再計画を立てる** :
 - ＊ 目標ややるべき事に対しての計画には、期限を決め、その達成への時間的予定を立て、推進する。
- **日付と作成者名のない資料は、資料ではない** : **これが、重要と認識する**
 - ＊ 特に、日付が重要。全ての事項は、時間的に変化しているので、その資料の時期が重要である。
- **何でも記録する事、そして、活用する事** : **後で活用する為にも大事。**
 - ＊ 記録する事で、頭の整理にもなる。経時的变化を知る上でも重要である。人生記録にもなる。
- **過去を知り (記録)、現状を把握し、将来を考える習慣をつける** : **常に、明日、将来の為に**
 - ＊ この時間的思考が、問題解決や改善、新しい事を考える上で大事なことである。
- **時間感覚を持ち、時間管理の徹底** : **時間厳守 (会議、面会等)、期限厳守 (約束、課題、計画)**

＊ 「大至急、すぐに、これから、今後」等の言い方での指示や回答をしないで、必ず期限を明確に。

● **朱に混じわっても、ピンクになれ、たまには万緑中、紅一点となれ** : **自分の考えを持つ事**

＊ 同じグループの人が、常に同じ考えにならなければいけない事は、おかしい。少しは違った自分の考えもすべき(ピンク)。たまには、別のグループの考え方に同感だったら、堂々とその考えを主張すべきである(万緑中、紅一点)。即ち、常に自分の考えを持ちなさいと言う事である。

● **チームワークの精神と、独自でやる事の区別を持つ** : **責任と協調の認識** :

＊ 内容によって、自分が責任を持ってやる事と皆で協力し合ってやるべき仕事がある。

● **内容によって、自分だけで実施するだけではなく、人の助けも借りよう、それも、早目に** :

＊ むずかしい事を、自分だけで実施しようと苦勞したり悩んでいないで、素直に人に助けを求める。

● **節目には、何かを考え、行動する事** : **年始、月末、期末、半期末、年期末、記念日等々**

＊ それまでの事をまとめ、反省等し、今後の計画を立てて、新たな気持で再スタートする。

● **信念を持って自分の考えを主張する事、必ず、報われる。報われないのは、熱意がないか、他の考えが良いかである。これを認識し、更に思考する** : **考える事を習慣化する**

＊ 自分の考えを持たないのは、会社人ではない。作業するロボットである。

● **常に将来の事を考えて、今から計画、行動しておく。夢でもいい、やりたい事を考えれば、楽しい**

＊ 過去は過ぎ去り、今は進行中で変化がない。将来は色々な変化の可能性がある。自分でつかもう。

● **会社生活を楽しく、みんなに感謝** : **感謝の心を持つ事は、人間として大切な事。**

＊ 感謝の気持ちが、他人に伝われば、他人はあなたをいつでも援助してくれ

「標語」は簡単明瞭な「行動を示す指針」、自分の標語で自分で行動

特別講義 - 4

06 / 11 / 18 斎藤 正

__ 年 __ 組 番号 __ 姓名 _____

課題 ：会社人としてのあり方

1) **資料 - 3 の項目の中で、自分が重要と考える項目を、5 項目記載** :

-
-
-
-
-

2) **自分で考えた「会社人としてのあり方」を5 項目記載** :

-
-
-
-
-

3) 2) の項目を身に付けるために、今後の大学生活で如何にして行くかを記載 : 自分の為に

* 提出期限 : 11 / 24 (金) — 東方先生へ

自分で考え、自分で実行 : 人生を楽しむ為には、これを習慣付ける

特? ? ? —1

06 / 11 / 18 斎藤 正

特? ? ? 的前言

1. 自我介? :

- 斎藤 正 Saito Tadashi 62 ?
- 在公司工作 30 余年 :
 - 日本
 - USA (美国)
 - (Penang 濱城 --- ? 来西?)
 - (Manila ? 尼拉 --- 菲律?)
 - 中国 (? 州、广? 省? 莞、中山)
- ? 在 : 天津理工大学 国? 工商学院 教?
担当? 程 : 日? ? ? 、管理学概? 、商? 日? 、? 文写作指?
- 我的座右? :
「 快? 地生活 感? 大家 感? ? 」

2. 特? ? ? 内容的? 目 :

- 1) 品? ? 演? 料 : ? 料 — 2
- 2) 作? 公司? ? ? 有的状? : ? 料 — 3
- 3) ? ? ? : ? 料 — 4

3. 我的教育理念 : 建?

- 了学生的? ?、教育 : 大学? ? 后, 在公司工作? ? 也能有所? 助的内容
— 今天的? 料好好保存、? 入公司之后再次? ?、并有效地利用。
- 教授? ? 知? ? :
- 自己思考、自己? 践 : ? ? 地推? PDCA
Plan (? ?)、Do (? 施)、C (? ? 、? ? 、)、A (改善)
- 了解自己 (自我? ? : 性格、? ? 与短? 等等)
- 了解他人 (? 他人的一些好的? 西? 行模? 和活用, 把他人的不足之? 当作自己的不足? 行改善)
了解社会 (常? 、? ? 、各? 信息等知?)
—> 考? 自己? ? 如何去做、去? 行 PDCA
- 了解? 去 (? ?)、? ? ? 在、考? 将来 :
—> ? 了自己的? ?、? 了自己的将来、? 了享受人生的? 趣

快? 地享受人生? ! ? 着梦想、? 了? ? 梦想而努力!

特? ? ? —4

06 / 11 / 18 斎藤 正

__年? __班 ? 号__ 姓名__

? ? : 作? 公司? ? ? 有的状?

1) 在? 料—3 的? 目中, 写出自己? ? 重要的 5 ? :

-
-
-
-
-

2) 于「作? 公司? ? ? 有的状? 」、按照自己的想法写出 5 ? :

●

●

●

●

●

3) 了掌握 2) ? 里? ? 的内容、写出今后的大学生活? ? 如何度? :? 了自己

? 提交期限: 11 / 24 (周五) --- ? 方老?

自己思考、自己? 踐: ? 了快? 地享受人生. ? 成? ? 的? ?

特別講義 - 2

06 / 11 / 18 斎藤 正

第 1 回 QCC 中国大会記念講演

依照? 着之事? 行品? 管理、品? 改善

2004 年 12 月 11 日

HED 副? ? 理 ? 藤 正

？ 着于？ 酒罐的收集

- 00 / 9 月 — 02 / 3 月 在中国喝？ 的？ 酒 186 ？
收集的？ 酒罐 128 ？
- 92 / 9 月 — 99 / 3 月 ？ 来西？ ？ 城收集的？ 酒罐 240 ？
- 想各？ 各？ 的？ 法、努力收集
- 很多朋友和熟人、？ 忙收集作？ 礼物送？ 我
- ？ 心！

一？ 表 / 写真介？

？ 着于？ 行

- ？ 行？ ？ ： 45 km、30 km、25 km、20 km、15 km、12 km 等
- ？ 来西？ 的？ 城 ： 在 30 度的高温下，2 个半小？ ？ 行了 15 km
- 中国？ 莞市厚街 ： 从公司到珊瑚路的公寓，40 分？ ？ 行了 4 km
- ？ 行的？ ，能注意到？ 自行？ 和乘？ ？ 没注意到的事、？ 生？ 趣 → 然

后挑？

- 在公司巡？ ？ ？ ： 注意到各？ 各？ 的事？ → 改善

？ 着于学？ 、借？ 他人的？ 点

- ？ 于改善来？ ，能在？ 松的状？ ？ 上？ 行
- 在？ 之上再增加自己的想法和点子，就可以？ 行更好的改善

？ 着于 9 Give 1 Take 精神

- 不断地？ 予、？ 予他人信息 → 必定能从他人那里？ 取信息
- 信息的共有化从自我？ 行
- 充分利用？ 取的信息，比自己考？ 更能？ ？ ？ 松地？ 行

？ 着于做？ ？

- 再？ ？ 到？ ？ 是？ 了活用
- ？ ？ 地？ ？ 全部 → 能？ 持？ 地？ ？ 地？
- 了解？ 去（只有？ ？ ）、？ ？ ？ 在（？ ？ ）、考？ 将来（改善？ ？ ？）

? 着于用文件? ? 、批示

- 指示? ? 、听? , 都? 成一无所有
- 能? ? ? 地跟?
- 保留? ?

? 着于凡事? 上? 行、迅速? 置

- 不? 彩票的? , 就不会中? 。不? 行的? , 就不能改善
- ? ? 行? , 没有意? , 没有效果
- 如果做的? , 一个? ? 完成了, 后面其它的事? 就能? 行

? 着于凡事尽善尽美

- ? 准化, 能? ? ? 地? 行
- 外表美? , 内在也很? 秀
- 品? 管理的基本

? 着于广交朋友

- 同各? 人群交往, 了解各? 事情
- 能得到很多朋友的? 力和支持
- 公司也一? , 同很多相? 者密切交流、互相? 作

? 着于? 凡事持有? 心、? 趣、好奇心

- 改善的第一? 是感度, ? 心、趣味、好奇心
- 其后, 考? 如何更? 心、更好地? 行
- 即使不行的? 也? ? 、挑?

? 着于不做浪? 、无意? 、没必要的事

- 无意? 的数据、没有有效利用的数据
- 冗? 的会? 、没有? ? 的会?
- 上司的指示和命令不一定全部正?

- ？是？力、？？和金？的浪？
- 将？力和？？用于有效果的品？管理和品？改善中

？着于作成自己的？？，与大家共享

- ？？是言行的指南？
- 作成自己的？？，自然就会付？于言行
- 将？些向大家？？共享，成？公司活性化？源

？着于？守？？、？守？定

- ？是万事之本
- 没有期限的？？是没有意？的。？守期限？行推？、管理

？着于[？人生快？]

？着于考？下次、明天、将来的事

- 生命只有一次，快？地活着
- ？了有愉快的人生，多方位思索，付？于？？行？
- ？常地考？将来的事的？，[人生就会是快？的]，公司和？？也一？

？ ？

- ？着之事是，持？的行？和？造出新的行言
- 品？管理、品？改善是？？的。各人将上？事？？在？施的？很好
- 管理者持有自己的工作方？，具体地迅速地？施行？
- 各人持有？着？目，努力地？着地？行

参 考

2005 年 5 月出版一本？，？名？[姥？？外？女的礼物]

- 内容的一部分：[？着]使人生快？
 - * ？着于？意之事
 - * ？着于？？和？定的遵守
 - * ？于食物和？料直接食用
 - * ？着于？酒罐的收集

- * ？ 着于？ 行
- * ？ 着于？ 惜物品
- * ？ 着于？ 人正？ 地称呼和？ 写自己的名字
- * ？ 着于？ 他人留下好的印象
- * 女儿的婚礼上，没有流泪、笑着？ 女儿出嫁
- * 不相信神？ 和佛
- * ？ 大家、特？ 是女性要温柔
- * ？ 着于家？ 的建？
- * ？ 于已？ 生的事，不要耿耿于？，考？ 下一？ ？ 怎？ ？ ？

今天的演？，因？ ？ 的？ 系、各？ 目的？ 明不是很充分；？ 有更多的？ 目想？，准？ 其它？ ？ ？ 行。

？ ？ 大家！

特別講義－3

06 / 11 / 18 ？ 藤 正

作？ 理想的公司一？

- 所有的起点是以「？ 候」？ 始的，？ 候是从自己？ 始做起。
 - * 在家族、公司内：早上好、我走了、？ 走好、？ 注意、我回来了、？ 回来了、我先吃了、我吃？ 了、好吃、？ 好好休息、？ ？ 、不好意思、？ 不起、不用？ 、失礼了、先走了、等等。
- 大家要以平常的心情，正？ 的礼？ 、？ 朗的胸？ 相互交流：？ 人以好感与好的印象。
 - * 品行（正直、如？ ），礼？ （表示？ ？ 人尊敬的作法），行？ （行？ ？ 止）
 - * 多人交往：只有跟自己周？ 的人或朋友？ ？ 交往的？ 候，不？ ？ ？ 野
- 要得到他人的信？ ：做任何事情都要有？ 意，？ ？ 的做到一生都要？ 命的去努力。
 - * ？ 守？ 定，？ 守？ ？ ，？ 守期限是最基本、最重要的事。
- ？ ？ 的方法、使用？ 言的方法要特？ 注意：特？ 是？ 年？ 的人、上司、？ 客、他人要使用敬？ 。

- **要学？他人的？点，并且并要充分的利用。反？来，他山的石？也要考？。**
 - * 他山的石？：？他人？？的言行，自己能判？出来。
- **工作是在公司，家里事不是从明天和今天？始做，？？从？在？始去做。**
 - * 如果？？了要做的事，就要从？在？始做，才会有效果；但如果今天没做也？到明天会忘？……
- **工作的地方在公司，家属共同的事是家庭的事：公司的生活要与家庭生活区分？。要有工作以外的？趣，充？大？与体力。**
 - * 努力的工作，痛快得玩：小朋友也是「？命的玩？、努力的学？」
- **公司的？？的理念是「？造、挑？、？和、信？」等。公司的人同？也要有？？的理念。**
 - * ？于公司与同？的人？来？，常常在不断提高和？展中？？？个？言、？移行？。
 - * 作成自己的理念、自己的方？、自己的目？要？立？行？？、努力的去？施。
- **全部的工作中，？PDCA要迅速？？的？？：工作的基本。**
 - * P（？？）、D（？施）、C（核？、？？）、A（活？、改善）。特？很重要的是P的？？。
- **要定期的、必要？、？？「？？相」：？告、？？、相？。**
 - * 在公司的？？？行上、上司与部下或相？者的？通是非常重要的。不能？？人去催促。
- **？任何事要有？趣、？心、好奇心，要？常去常？、挑？：是基本的考？方法、行？力**
 - * 没有像？？的上？心就不会提高，改善与？？。
- **重新？？？状，打破千篇一律，打破？状的气氛，考？新的事情、去？行：提高、改善**
 - * 如果？天没有？？意？、无可挑剔，想象力就会？？衰退。
- **已？决定的事情与被决定的事情要？？迅速的？施：是公司生活的基本事？之一。**
 - * 特？是如果率先？行了要？得信？。
- **有很？的感悟性，？？了什？、感想、而且怎？去行？：？？解决、改善**
 - * ？于全部已看到的事情，听到的事情，？到的事情要有自己的考？方法，？？的感悟性是重要的。
 - * 如果感到有疑？，要？上？？和？？。

- **3度：感度（灵敏度）、速度、精度？特？是感度很重要，因？它是行？的出？点。**
* 要投入「3度」中去，在日常的行？中？示出来。
- **持？就是力量：？？的？施是最基本的事。**
* 如果持？的行？，一定会有？？，其？也是？果。途中停止了，那就没有任何？果了。
- **？的人？的？要？真听、理解：理解不是同意。大家要有自己考？事物的方法。**
* 最初在理解了？的人？的？上，要？出自己同意与反？的？点和自己的意？。
- **持？的提供情？（9 Give 1Take 精神）：在情？的共有化中，共同？？。**
* Give：？或提供的意思，Take：拿或得到意思
* 如果不断的提供，一定从他人那里得到情？。重要自己首先要？施。
- **如果收到？件之后，就一定要尽快的回信：常？与信？**
*要？予？伴体？、感？。回信中要写出“已？了解了、？？”等自己的想法。
- **？常要想着：比起一般的要？好，比起？好的要最好，比起最好的要更完善，？？些的？？要更加努力。**
* General → Better Better → Best Best → Perfect
* ？些好的想法、最要的是常常？了？到最高的能力而不断的努力。
- **在相信他人的？、情？、？告的同？也要？自己看到的、听到的？行？？：**
*？他人？的？？？？事不能相信。要有自己要？？，？于？的任何事情也要了解。
- **提？的回答首先要明？「行与不行」，接着？？明了的？明意？：**
* 不断的？？和？明，有一些提？的回答？了、没有了的人。明？的回答。
- **要做的事情、判断决裁的事情？？立即？行、立即决断：**
* ？于？行力、判断力、决断力慢的或没有的，就会使？系者感到麻？，而且，也失去了信？。
- **做好？？表，要努力的遵守，慢的？合要尽快的做好再？？：**
* ？目？和？？做的？？，决定期限，做好完成？？的？定，？行推？。
- **没有日期和作成者的名子的？料不是？料：要特？重？**
* 特？、日期很重要。全部的事？是因？？？在？化，？料的？期很重要。

- **不??? 什? ? 的事情，都要? 其充分利用：最重要的是? 了以后能充分利用。**
* ? ? 的事中，? ? 也要整理。了解? 常的? 化也是很重要的。人生的? ? 也同? 如此。
- **知道? 去 (? ?)、把握? 状、考? 将来要成? ? ? :? ? 了明日与将来。**
* ? ? 个? 候的思考最重要的事是解决? ? 与改善、考? 新的事物
- **有? ? 感? 性，? ? 管理的? 底：? ? 的? 守 (会? 、面? 会等)、期限的? 守 (? 定、? ? 、? ?)**
* 不能有「? 上、以后、今后」等? 法的指示回答，一定要明? 期限
- **如果? 在朱? 色里不? 朱? 色? 桃? 色，偶? 也当成万? 中一点? : 要有自己的想法。**
* 奇怪的是同? ? 体的人，常常考? 的是同? 的事情。? ? 有自己不同的想法 (桃? 色)。偶? ，? ? 的? 体的考? 方法如果有相同，就? ? 主? 自己的想法 (万? 中一点?)。即、常常把自己的想法? 出来。
- **要区? 合作的精神与独自做的事：? 任与? ? 的意?**
* 根据内容，自己有? 任做的事和大家? 力做的工作。
- **根据内容，自己一个人不能做的，? ? 借助于他人的? 助，? 些也要尽快去做。**
* ? ? 的事情自己一个人? 施很辛苦，要? 好心? ，求助他人。
- **什? ? 候? 始、什? ? 候? 束，? ? 怎? 去考? 、行? : 年始、月末、期末、半期末、年期末、? 念日等**
* ? ? 些事情的? ? 与反省、要? 立好今后的? ? ，在新的气氛中重新? 始。
- **有自己的主? 、想法和信念，一定会被? ，没有被? 的是没有? 情或有其它好的想法。要? ? ? 些，更加的去考? : 考? 的事要? ? 化。**
* 没有自己想法的人，就不是公司的人。而成了作? 的机器人。
- **常常考? 将来的事，从? 在? 始? ? 、行? 。有梦是好的，如果考? 的是想做的事情是快? 的。**
* ? 去的已? ? 去了，? 在? 行中没有? 化。将来会有各? 各? ? 化的可能性。自己去? 造。

- 公司的生活是快? 的, 非常的感? 大家: 要有感? 他人的心, 是人世? 最重要的事。
- 如果将感? 的心情? ? 他人, 他人无? 什? ? 候都会? ? 于? 助。

「? ? 」是? ? 明了的「行? 指南? 」, 依据自己的? ? 自己去行?

06 / 11 / 18 日本語教師会資料 - 1

06 / 11 / 18 斎藤 正

教育とは

- 「**教育**」とは、字の如く、「**教えて、育成する**」事である。
従って、教えるだけではなく、その後もその教えが活かされているかを、見守り続け、再教育する事である。
- 「**教育**」とは、「**育成する事を教える**」事である。
従って、「**自分で考える事**」を教えるのである。「**自分で育つ**」には、どうすべきかを教えるのである。
別添資料の「**考える遊び**」、「**五要十不**」を参考にしてほしい。色々な事を考える事は楽しいものである。
- 「**教育**」とは、「**他人に教える**」事である。
従って、教えられる人が理解出来る様に、**事前に教える内容を十分に準備しておく必要がある (資料 等)**。
又、質問には全て答えられる様に、あらゆる事を想定しての準備もしておく。
- 「**教育**」とは、「**聞かせて (講義)**」、「**やって見せ (実演)**」、「**やらせる (実習)**」事で、覚えさせる事である。
従って、理解出来ない場合や覚えられない場合は、この三つのどれかか、全てが不十分だからである。
よって、この三つの内容が重要である。
- 「**教育**」とは、**常に新しい事やレベルアップした内容を教える事**である。
従って、新しい知識を得る為に、レベルアップした内容を得る為に、**常に自ら学習をし続ける事**である。

- 「教育」とは、他人に教えるだけでなく、「自分をも教育する」事である。
従って、常に自己啓発をし続ける事である。一生勉強であるし、学習は楽しい事を習慣づける事である。
「生涯学習で、人生を楽しく」を、教える。
- 「教育」には、「+ 教育（正の教育）」と「－ 教育（負の教育）」がある。
「正の教育」は、こうすればやれる、出来る、レベルが向上する等の方法を教える事であり、
「負の教育」は、こうすればやれない、出来ない、事故が起きる、不良が出る等の方法を教える事である。
負の教育は、負の原因とその未然対策を教える事であり、結果として、正の望むべき結果を導き出す。
- 「教育」とは、一度で終わったと考えず、同じ内容を時間をおいて実施する事も重要である。再教育である。
従って、教育実施記録は重要であり、又、内容を少し変えての教育の方が効果がある。
- 「教育者」は、皆に尊敬されなければならない。
従って、教育者は、明るく、人に好かれる様な人格者になる様に、日頃の言動には気をつける必要がある。

会社は「顧客満足」：大学は「学生満足」の精神で教育：教師はサービス業

「会社は、人なり」。従って、大事な従業員の教育は、会社の将来を決める重要事項である

自ら学ぼうとし、即ち自己啓発を、常にし続ける為の教育が、本当の教育かも知れない

06 / 11 / 18 日本語教師会資料 - 2

06 / 11 / 18 斎藤 正

学生への教え

＊ 教育についての基本的な考え方：

- 学生満足：学生の為の講義、教育

- **一生、生涯活用出来る内容の教え** : 大学卒後も、会社でも、家庭でも役に立つ内容。
- **自分で考え、自分で実行することを教える** : 考える方法や習慣を身に付けさせる。
 - － 考える為には、「文を書く」ことが重要 : 文を書かせる課題を出す。
文を書くことによって、考えをまとめる要領がわかり、思考のまとめにもなる。
- **常に、自己認識し、更なる向上を考えさせる方法を教える** :
 - － **自己紹介の文を書かせる** : 1分以内、2分以内、3分以内の文章(内容)
 - － 自己を知り(自己認識、性格、長所や短所、夢、言動 等々)
他人を知り(他人の良い所の真似や活用、問題点を自分に置き換えて改善)
 - 世間を知り(常識、慣習、種々情報 等を認識)
 - －> 自分は如何にすべきかを考え、PDCAを迅速に確実に実行。
Plan(計画)、Do(実施)、Check(チェック、確認)、Action(改善)
 - － 過去を知り(記録)、現在を認識し、将来を考える
 - －> 自己の向上の為に、自分の将来の為に、人生を楽しむ為に。
- **全てに記録** : 過去の事実を認識した上で物事を考える為 — 出来るだけデータを。
- **目的、目標を持たせる** : その実現への計画を考え、実行 — **今、何をすべきか?**
 - － 人生を楽しむために、夢の実現のために : 自分の人生を、真剣に考える。
- **感謝の気持ちを常に持ち、「ありがとう」を常に言う習慣を** :
皆はあなたを助ける。
- **「継続は、力なり」** : 日々の継続が実を結ぶ。
- **上記について、いつも、くどいほど同じことを話し、説明** : 繰返しの教えが重要。
- **「一生懸命」が重要** : 全てに一生懸命にしていると、相手は何かを感じる。
 - － 教師は、一生懸命に学生の名前を覚え、一生懸命に資料を作成
一生懸命に課題を考え、学生のレポートを一生懸命にまとめて説

明し、常に一生懸命に講義し、そして 常に学生の為になる事を一生懸命に考える 等々。

- 学生は、必ず出席する事や遅刻をしない事に一生懸命に努力し、講義中は一生懸命に聞きメモし、常に一生懸命に勉強し、種々活動に一生懸命に、一生懸命に友人と付き合い、何事にも自分で一生懸命に考えて実行する事に一生懸命に努力する 等々である。

常に、「自分で考え、自分で実行」：PDCAを迅速に確実に実施

自ら学ぼうとし、即ち自己啓発を、常にし続ける為の教育が、本当の教育かも知れない

＊ 学生への課題：

- 課題の内容は、各人が人生を送る上で役に立つものであり、それを自分で考えさせる。
- レポートをまとめた資料を説明：他人の内容や教師のコメントを参考にさせる。
- これらの資料を、卒業後も、一生保管して、時々読んで参考にする。
- 過去の課題：
 - 大学生活について：大学生活を有意義に過ごす為に、自ら考えて、現状を改善。
 - 1) 大学入学前に考えていた事：
 - 2) 現在までと現在（入学後～2006年3月）の学生生活：Rev.0
 - 3) 今後の学生生活（No1とNo2を比較して、反省と改善を含めた内容：Rev.0
 - 4) 4年生（卒業の2ヶ月前）の大学生活：Rev.1
 - ＊ その時点での学生生活：No3との比較
 - ＊ 入学後の4年間の学生生活のまとめ：
 - 5) 大学卒業後の生活の仕方、やりたい事等々：Rev.1
 - 6) 大学卒業後1年後の生活状況（No5との比較）：Rev.2
 - ＊ この資料を保管し、Rev.1を書き、大学卒業後にRev.2を書く。
 - 採用したい、採用したくない学生像：就職の為に、今後の学生生活をどうするか？
 - 私の会社での業務のあり方：
 - 会社人としてのあり方と私の会社生活：
 - 私の会社理念：もし、自分が会社の社長になったら、会社理念を何にするか？

るか？

- 人生を楽しむには :
- 自己紹介 (1 分以内、2 分以内、3 分以内) : 自己認識と面接の準備。
- アジア、世界とともに : 国際交流や世界の国々との友好関係の構築の為に。
- 中国とは、どんな国? : 自国の中国を自分で認識し、外国人に紹介、説明。
- 天津の発展と私の将来 : 地元の天津や自分の将来を考える。
- 今後の中国と日本の友好関係を考える : 将来は、若者 (現在の学生) に期待。
- 最近の中国での重大ニュース、自分で最も興味を持った出来事 : 理由と自己感想。
 - * 何事にも関心を持ち、自分で何かを感じ、自分のその後の行動を考える。
 - * 就職の面接時の質問の一つ : 今から、種々情報に関心を持つ習慣をつける。

* アンケート :

- 04 級 2005 - 2006 年度第二学期講義のまとめアンケート :
- 卒業論文についてのアンケート :
- 就職に関してのアンケート :

* 日本語検定 2 級試験の模擬問題 :

- 毎週模擬問題を与え、自己学習 : 正解表で、自己採点と時間的レベル実績を認識
- 第一回目の解答をまとめてその時点でのレベルを説明
 - 1 ヶ月毎に、解答を出させて、レベルの経過を調査し、説明 : 3 回実施

考えさせる : 自分の考えを持つ事、要領よくまとめる能力を養うー 練習

以上